

「おためし暮らし」体験者インタビュー

★★★ 6月から1ヵ月滞在 ★★★

Q： 安平町で「おためし暮らし」
をしてみようと思った理由は何で
すか？

A： 現在、首都圏のほうで暮らし
ているんですが、広い土地を探
していたんです。



北海道には、何度か旅行には
来ていたんですが、住むのであれば北海道の道央南部あたりかなと考えていました。

それで、道央南部に位置する自治体のホームページや首都圏等の移住フェア等で情報収集
していたんですが、安平町は新千歳空港にも近く、町のホームページを見て興味を持ちまし
た。

Q： なぜ、北海道の道央南部あたりとお考えになったんですか？

A： 北海道の道央南部は、雪の量が少ないと聞いています。

それと、新千歳空港や札幌圏にもアクセスが良い場所・土地をと考えているんです。

安平町の場合、千歳市や苫小牧市にも隣接しているので、アクセスが非常に良いなと思っ
ています。

ただ、移動手段としては、公共交通機関だけでは難しいですね、やはり車が必要になると
実感しました。

Q： 「おためし暮らし」滞在中は、どのように過ごされましたか？

A： 町内では、やはり気持ちの良い自然を感じながら、くまなく散策をさせてもらいました。
地元の方々ともお話をする機会もあり町内及び周辺の情報をお教えいただいたり、また地元
のお子さんたちの方から「あいさつ」をしてもらい、本当に気持ちが良かったですね。

また、安平町内で販売している分譲地を見学したり、地元野菜を販売している直売所など
へ足を運びましたね。

その他にも、公共施設や病院、買い物ができるスーパーや公共交通機関などについて、い
ろいろと生活情報を得ることができました。

また、町内で7月に開催された「あびら夏！うまかまつり」にも行くことができました。
お祭りでは、「もってけ特産」というプログラムに参加しました。ステージ上に用意された
安平町の特産品の中から、指定された重量を目指して特産品を選び、指定された重量に一番
近い人が、選んだ特産品を全て持って帰れるという企画なんですが、これに参加しました。

結果は残念でしたが、面白い企画で良い思い出となりました。

この「おためし暮らし」住宅も本当に快適で、二人で暮らすには十分なほどのスペースがありました。住宅から見える土手には、綺麗な花も咲いていて、気持ちが良かったですね。滞在中の7月は、雨の量が多く、少し寒かったのが残念です。

Q： 安平町の食については、どうですか？

A： 町内のお店で購入することができるんですが、豚肉がおいしかったですね。

安平町特産品である「アサヒメロン」ですが、滞在中に知人に送ってしまったほど、美味しかったですね。

あとは、やはり地元野菜が「美味しかった」ですね、直売所へ足を運んで手に入れていました。町内の飲食店では、蕎麦が美味しかったですし、牛肉も美味しかったですね。

Q： 「おためし暮らし」を体験してみてどういった感想をお持ちですか？

今後はどうされますか？

A： 北海道の道央南部でもう少し滞在し、最終的に自分たちにとって、納得のいく場所を決めたいと思います。

安平町は、交通アクセスも良く、苫小牧市や千歳市にも隣接しているので、生活しやすい場所かなと思う。

そして、なんといっても町全体が「きれい」だなと感じました。北海道全体にも言えるのかもしれませんが、ゴミの管理もしっかりとしていて、散策をしていても気持ちが良かったです。

この1ヵ月滞在してみて、地域の生活情報などを得ることができましたし、安平町で住みたいなと思う場所など、町内の地理的なものも分かることができました。

本当に、満足のいく1ヵ月でした。